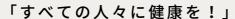
ぬ l1 **(**'' る み

国境を越えて子どもたちの健康を!

# 子どもたちの健康とぬいぐるみの物語

### 「健康」へ遠回りする子どもたち

シェアが活動するカンボジアや東ティモールには 自分の体重や身長を知らない人たちが数多くいま す。それは学校検診や保健の授業がなかったり、 病気の予防や栄養についての知識を学ぶチャンス もないため。「健康で過ごすために何をすればい いか」を知らず、赤ちゃんたちが低栄養や病気に なることも多いのです。「健康であること」を得 ることが難しい人たちがいます。



NGOシェアは、村の人たちの中へ出かけて保健教育や、離乳食教室を行います。さらに地域の中で働く医療者や保健ボランティアの方々に予防接種や栄養についての研修を行ったり、保健教材を作ったりして、わかりやすく誰もが健康で過ごせるように現地の人材づくり、環境づくりをこれまで40年間ずっと続けています。

#### 「はじめてのぬいぐるみ」

「ふわふわで、鈴の音がなる!」と日本でて作りされたぬいぐるみに興味いっぱい。子どもたちは手を伸ばし遊び始めます。シェアの活動地で保健教育や離乳食教室を開催している保健スタッフ、そして子どもたちを連れてきた家族も、子どもたちが嫌がらずに検診がすすむので「ぬいぐるみ」の活躍ぶりに驚き、喜んでくださいます。 日本にいながら気軽に国際協力。企業や組合など







### 「なぜ、うさぎのぬいぐるみ?」

の皆さまにご参加いただける取り組みです。

うさぎが耳と耳をよせあっているのがシェアのロゴです。

「あなたの声をききますよ」という人々へ寄り添う活動姿勢を表しています。 このワークショップでも、日本のみなさんにシェアの活動地の子ども達の暮ら しや、保健状況、わたしたちの活動について楽しく学んでいただきます。ぜひ 耳を傾けて、ぬいぐるみを受け取る人々に思いをはせてください。



## Goldman Sachs

### ゴールドマン・サックス 様

10年以上、継続してワークショップを実施してくださっています。何度もご参加される社員リピーターも多く、様々な部署の方が関心をもってご参加くださいます。ゴールドマン・サックス様の会議室で実施させていただいた際には、参加者同士が活発に交流される場面もあり、気軽に国際協力活動に参加できることに加え、社員交流の場としてもご活用いただいております。





#### WE21ジャパンひらつか 様

カンボジアの子どもたちの健康を守る活動を応援 したいという思いで、コロナ期間以外は毎年ワー クショップを実施してくださいます。

近頃ずいぶん経済発展をしているカンボジアも 農村地域では低栄養の子どもたちがまだ数多くい ます。その子たちを検診でみつけて養育者に寄り 添いながら子どもたちの健康状態をよくしたいと 奮起するシェアスタッフの思いに、寄り添ってく ださる同志のような方々です。



#### これまで25社1000人以上が参加

これまで、このワークショップには25社1000人以上のボランティアが参加し、手作りのぬいぐるみは 途上国の『子どもたちの健康を守るシェアの活動』でプレゼントされます。 ぬいぐるみ制作前に、子 どもたちのおかれる現状の学びも行われ、SDGs3「すべての人に健康と福祉を」に貢献できます。 短時間の社員ボランティア活動にピッタリです。ぜひ社会貢献活動、CSR活動の導入プログラムとし てお役立てください。対面・オンラインどちらでも可能です。

## ○お問合せ○

特定非営利活動法人

シェア=国際保健協力市民の会

電話番号:03-5807-7581

メール:info@share.or.jp

担当:法人連携 坂下



